

2025年度一般選抜(TEAPスコア利用方式) 記述式問題 解答例

科目:2月6日 TEAP世界史

設
問
2

第一次世界大戦は史上初めての総力戦となり、参戦各国では人的・物的資源から経済活動、国民生活にいたるすべてが戦争に動員された。銃後の女性は、軍需産業での労働力や前線で戦う男性の代役として動員されることで社会に進出し、いくつかの国では戦後にかけて女性参政権が実現された。また、植民地の人びとが兵士として戦争に動員され、彼らの権利意識が高まり、各国で同等の権利や独立を求める民族運動が生じるようになった。

設
問
3

学生になる、学生であることの意味を、社会における学生の役割という観点で考えてみることにしたい。歴史を通して見たとき、学生の絶対的な数にかかわらず、彼らは国家や政府を批判的に捉えて変革しようとして、大きな存在感を示すことがしばしばあった。例えば、ナポレオン戦争でドイツがフランスに敗れたあと、ドイツの学生たちが愛国心を高め、反動的なウィーン体制下で、祖国の統一や個人の自由・平等を求めるブルシェンシャフト運動を展開した。この運動は過激すぎて鎮圧されてしまうが、社会を変えようとした学生たちの運動であり、本文に出てきたアメリカの学生たちによるベトナム反戦運動や、天安門広場で中国の民主化を要求した学生たちの抗議運動、香港で起きた真の普通選挙を目指す学生たちによる雨傘運動とも共通した意味を持つと思われる。